

会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	令和3年度第1回入間市立図書館協議会
開 催 日 時	令和3年6月30日(木) 14時00分 開会 ・ 16時30分 閉会
開 催 場 所	入間市立図書館西武分館 2階会議室
議 長 氏 名	会長 清水 繁
出席委員(者)氏名	清水繁、大竹千里、吉田穂高、野崎皓布、森谷秀一、秋元きみ江、 浅地由紀子、板橋純子、青山衣津子、芳賀隆夫
欠席委員(者)氏名	なし
説明者の職氏名	次長 片寄貴之、館長 平岡康子、主幹 萩原智明、主幹 渡部慎一 郎、副主幹 松下麗比奈、西武分館長 本田潤一、図書館流通センタ ー埼玉営業部エリアマネージャー(金子分館長代理)辻本 直人、藤 沢分館長 上村紳一郎、図書館流通センター埼玉営業部 服部 蒔子
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 報告・依頼事項 (1) 令和2年度図書館利用状況について (2) 令和2年度事業実績について (3) 令和2年度社会教育施設アクションプランについて (4) 令和3年度事業計画について (5) 令和3年度社会教育施設アクションプランについて (6) 図書館分館の新指定管理者について 3 協議事項 (1) 第3次入間市立図書館基本計画の基本方針案について 4 その他 5 閉会 (すべて公開)
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	1名
配 布 資 料	・次第(P1) ・入間市立図書館協議会委員名簿(P2) ・職員名簿(P3) ・令和2年度図書館利用状況について資料1 ・令和2年度事業実績について資料2 ・令和2年度社会教育施設アクションプランについて資料3 ・令和3年度事業計画について資料4

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度社会教育施設アクションプランについて資料5</li> <li>・図書館分館の新指定管理者について資料6</li> <li>・第3次入間市立図書館基本計画の基本方針案について資料7</li> <li>・令和3年度 入間市の教育</li> <li>・令和3年度 入間市の教育資料編</li> <li>・第2次入間市立図書館基本計画</li> <li>・第2次入間市立図書館基本計画 資料編</li> <li>・図書館だより(令和3年4月号)</li> <li>・いるまし電子図書館チラシ</li> <li>・図書館を使った調べる学習コンクールチラシ</li> </ul>
事務局職員職氏名	次長 片寄貴之、館長 平岡康子、主幹 萩原智明、主幹 渡部慎一郎、副主幹 松下麗比奈、主任 原めぐみ
会議録作成方法	要点筆記方式

## 会議録(2)

### 議事の概要(経過)・決定事項

#### 1. 開会

#### 2. 図書館協議会委員の自己紹介

#### 3. 職員及び指定管理者の自己紹介

#### 4. 報告事項

- (1) 令和2年度図書館利用状況について  
渡部主幹より説明
- (2) 令和2年度事業実績について  
松下副主幹より説明
- (3) 令和2年度社会教育施設アクションプランについて  
渡部主幹より説明
- (4) 令和3年度事業計画について  
松下副主幹、各分館長より説明
- (5) 令和3年度社会教育施設アクションプランについて  
渡部主幹より説明
- (6) 図書館分館の新指定管理者について  
服部埼玉営業部員より説明

#### 5. 協議事項

- (1) 第3次入間市立図書館基本計画の基本方針案について  
渡部主幹より説明

#### 6. その他

- 次回協議会開催日程について  
渡部主幹より説明

#### 7. 閉会

会議録 (3)

発言者	発言内容
渡部主幹	<p>報告事項</p> <p>(1) 令和3年度図書館利用状況について (資料1に基づき説明)</p> <p>前年度比で開館日12.6%減に、入館者数46.6%減、利用者数39.17%減、貸出点数39.47%減となりました。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止にかかる臨時休館や部分開館、利用者の外出自粛に伴う図書館利用の減少による影響と考えられます。</p> <p>5月の入館者数は、平成30年度と比べ67%まで戻ってきている状態です。</p>
森谷委員	<p>入館者数と貸出者数を見ると差があり、60%の方が本を借りないで図書館利用しているとわかりますが、どのような方が利用されているのか教えてください。</p>
渡部主幹	<p>毎朝来て新聞を見ている方や、一日中雑誌を見ている方、学生で参考書を持って来て学習する方が閲覧室を利用しているので、このような数値になったと考えられます。</p>
森谷委員	<p>閲覧室を利用される方が多いですね。</p>
平岡館長	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止により、席と席の間隔を空けて席数を減らしています。</p>
松下副主幹	<p>(2) 令和2年度事業実績について (資料2に基づき概要を説明)</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止により臨時休館や部分開館等で業務縮小を余儀なくされ、「集客型」の事業はほとんど開催できませんでした。全館での「おはなし会」や「おたのしみ会」などです。また本館では、夏休みプチ1日図書館員・不要本の有償頒布、西武分館では、ウィークエンドシネマなど、金子分館では、ブックトークコンサート、藤沢分館では、古典朗読会などが同様に実施できませんでした。</p> <p>そのような状況下でも、コロナ禍に対応した「非集客型」として行った事業があります。ステイホームと言われている中で、子どもがおうちで楽しい時間を過ごせるように「とんちゃんぬりえ及びやまばと号ペーパークラフト」を図書館ホームページに掲載をしました。現在、図書館来館可能となり、このぬりえを使った「ぬりえ展」を実施しています。また、外出を控えている方に図書資料を貸出できる方法として新規に「図書館資料有料宅配サービス」を開始しました。利用者が予約した資料をゆうパックで自宅に送付するものです。郵送料は利用者負担となります。</p> <p>部分開館中は、書架の本を自由に選んでいただくことができなかったため、予め選んだ本の「2冊セット貸出」を新規に実施しました。</p>

発 言 者	発 言 内 容
渡部主幹	<p>開館となった際には、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、広い部屋を会場として「おはなし会」を実施しました。ボランティアグループどんぐりの皆様には、広い部屋でも見やすいようにと大型絵本を用意していただくなどの工夫をしていただきました。</p> <p>事業実績には反映していませんが、視覚障害者向けのサービスも実施しました。朗読ボランティアはづきの皆様には、デジジー図書を3点作成していただいたほか、全国から取り寄せたデジジー図書約600点を視覚障害者の方に貸出することができました。</p> <p>西武分館では2冊セットにして貸出した「おたのしみ袋」、金子分館では「ビプリオバトル」、藤沢分館では「親子で学ぼうはじめての手話」を実施しました。</p> <p>(3) 令和2年度社会教育施設アクションプランについて (資料3に基づき概要を説明)</p> <p>社会教育施設アクションプランは、公民館、博物館、図書館等の社会教育施設で毎年目標を立ててその結果を集計し評価を行い、公表していくという流れで行っております。図書館についても資料3に集計と各項目の自己評価と評価の理由、課題、今後の改善点を記載しています。</p> <p>令和2年度の社会教育施設アクションプランについては、お手元の資料のように図書館の自己評価をしました。</p> <p>今後図書館協議会委員の皆様から外部評価をいただき、これを集計して次回の図書館協議会の時に再確認いただいた後、図書館ホームページで公表したいと思いますので、お手数ではございますが、よろしくお願いいたします。</p>
芳賀委員	<p>「公民館との共催事業を開催する」という話がありました。臨時学習室の利用は大変ありがたいと思っています。藤沢分館では、閲覧席や個別席を間引きして席が少なくなっていますが、このような場を設けてもらうことに感謝しています。しかし日時指定をして限られた時にしか使えない状況なので、サービス提供の幅を広げることを望みます。金子公民館の部屋が空いているので、金子分館でも同様のサービス提供を望みます。</p>
平岡館長	<p>臨時学習室の利用は、今年度も実施する予定です。</p>
青山委員	<p>P9の「配本サービス」の件で、昨年の協議会では、学童または希望された小学校に実施していることを聞きました。今回、配本箇所が増えたところは、どんなところがありますか。また、配本サービスの周知の仕方を教えていただきたいと思います。</p>
松下副主幹	<p>配本箇所が増えたところは、学校単位ではなく、クラス単位で増えたという状況です。PR方法は毎年学校に配本サービスの利用申込書と案内を送り、学校図書先生方から申込みをいただいています。</p>

発 言 者	発 言 内 容
松下副主幹	<p>例年ですと小学校の先生方が集まる会議に出向いて、図書館の情報をPRする場を提供していただいておりますが、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止により会議が中止となりPRができませんでした。今後は会議に参加して、配本サービスのPRをしていきたいと思ひます。</p> <p>(4) 令和3年度事業計画について：本館 (資料4に基づき主な概要を説明)</p> <p>コロナ禍により、すでに中止となった事業が以下のとおりあります。</p> <p>P1 本館：5月「春のおはなし会スペシャル」、7月「学校図書館ボランティア研修会」。</p> <p>西武分館：4月「子ども読書の日おはなし会スペシャル」、5月「ゴールデンウィーク子どもえいが会」。</p> <p>金子分館：4月「子ども読書の日おはなし会スペシャル」、5月「1日図書館員」</p> <p>藤沢分館：4月「子ども読書の日お話し会スペシャル」</p> <p>P3 小学2年生対象の「図書館利用教室」、3年生対象の「図書館施設見学」は、5月・6月には実施が難しいということで延期となります。今後の状況を見極め実施時期等は検討中です。対象児童には図書館を身近に感じてもらいたいと思ひ、学校を通じて子ども向けの「図書館利用案内」を配布しました。</p> <p>新規事業として「SDGs関連図書の特別展示」があります。「SDGs」は「持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目的」ということで、入間市でも市政の推進にあたって意識すべき重要な目標としていることから、図書館で関連図書の展示を行うものです。本館は8月からの展示を予定しております。西武分館は4月～5月実施済み、金子分館は3月に実施済み、藤沢分館は昨年9月から実施をしています。今後とも図書館全館で取り組んでいく予定です。</p>
平岡館長	<p>今年度、大きな事業が開始しましたので、報告します。</p> <p>令和3年6月2日より「いまし電子図書館」の利用を開始しました。</p> <p>電子図書館とは、パソコン・タブレット・スマートフォンなど、インターネット環境があれば、いつでもどこでも利用できる図書館サービスです。このサービスを導入することにより、利用者は図書館の開館時間や天候、来館する距離を気にせず、いつでもどこでも電子書籍を借りることができます。</p> <p>コロナ禍において、図書館も長期にわたり休館や部分開館を余儀なくされ、来館を前提とした図書館サービスを提供することができませんでした。現在のコロナ禍に電子図書館は有効なサービスです。</p> <p>また電子図書は、読み上げ機能や文字サイズを拡大することもできるため読書困難者や高齢者にも本が読みやすくなります。図書館にとっても、貸出・返却・督促業務・所蔵スペースが不要といった様々なメリットがあることから導入しました。電子図書館の利用は無料ですが、通信料については利用者負担となっております。</p>

発 言 者	発 言 内 容
<p>本田分館長</p>	<p>また、今年度より小学生を対象として「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催することとしました。調べる学習とは、児童が疑問に思ったこと、もっと知りたいなと思うことについて図書館で調べたり、実際に体験したりして様々な情報を集め、それをもとに解ったことや自分で考察した内容をまとめる学習のことです。</p> <p>令和3年度図書館事業計画について：西武分館 (資料4に基づき主な概要を説明) 基本的に昨年まで定例で行っていた行事に関しては、コロナ禍の様子を見ながら開催する予定です。 5月は「ポップを作って展示しよう」講座を実施しました。 新規事業として9月に「和綴じ本を作ろう」を開催する予定です。「和綴じ本」の構造を講師の方と勉強し、実際に作成する事業です。御朱印帳を作るイメージで大人から子どもまで参加できるものを予定しております。 11月は歴史講座「渋沢栄一」というテーマで、郷土史研究家の今井宏明先生をお招きして実施する予定です。 映画上映会、12月のクリスマスコンサート、1月の落語はコロナ禍の様子を見ながら開催していく予定です。 2月は生活講座「エンディングノートは始まりノート」というテーマで、ライフプランナーの先生をお招きして実施する予定です。</p>
<p>辻本エリアマネージャー</p>	<p>令和3年度図書館事業計画について：金子分館 (資料4に基づき主な概要を説明) 金子分館は、年間をとおして、地域の皆様にご協力をいただいたり、こちらからご協力させていただけるような、地域に根差した講座やイベントを中心に計画しています。 4月～6月は「本のポップを作って展示をしよう」という講座を3分館共通で開催しました。 新規事業として、6月は「環境月間」に関連した「自然環境講座」を開催しました。夏休み期間は子ども映画会、9月は一般向けの映画会を金子公民館の共催で開催する予定です。12月は「お正月飾り付け講座」など年末年始に向けての生活講座を開催する予定です。</p>
<p>上村分館長</p>	<p>令和3年度図書館事業計画について：藤沢分館 (資料4に基づき主な概要を説明) 藤沢地区は若いお父さんお母さんと幼児の方が大変多く、読み聞かせをボランティア「トトロ」と協力し、運営しております。 4月～8月は幼児・小学生向けの行事が主流になっております。9月は「絵手紙講座」、「大人の映画会」を実施する予定です。大人向け事業は、開催希望の声を受け実施するものです。10月は東藤沢公民館まつりで「おはなし会」、11月は藤沢公民館文化祭で「青空お話し会」を実施する予定です。1月は文</p>

発 言 者	発 言 内 容
森谷委員	<p>化講座「埼玉の酒蔵歴史探訪」を実施する予定です。お酒の好きな方におすすめの講座を考えました。2月は藤沢分館の近くの熊野神社の宮司様にお願いし、郷土講座として「神社の一年」という講演を予定しております。</p> <p>P3の「図書館利用教室」は小学2年生を対象に本の楽しさを知らせる事がありますが、学校でどのような紹介をしているのかを教えてください。私は、「読み聞かせボランティアどんぐり」でおはなし会を実施しています。年を追うごとにおはなし会に来てくれる子どもは、幼児が多くなっていると感じています。小学生の参加を促すために参考にしたいので教えてください。</p>
松下副主幹	<p>図書館利用教室は、図書館員が訪問して実施する事業です(約45分)。本の楽しさを知ってもらうために、絵本や紙芝居の読み聞かせ、ブックトーク(本の紹介)を実施します。ブックトークは単に本を紹介するだけではなく、あるテーマに沿った絵本・物語・図鑑等を織り交ぜて説明、紹介するものです。</p>
森谷委員	<p>年に1回ですか。読み聞かせや紙芝居を実施して子どもたちの反応はどうですか。</p>
松下副主幹	<p>年1回です。利用教室実施後は、図書館に来館し、利用教室で紹介した本を借りるなど、図書館利用のきっかけとなっています。また、移動図書館やまぼと号が小学校に行った際に、利用教室で紹介した本を多く借りていくことがあります。</p>
渡部主幹	<p>(5) 令和3年度社会教育施設アクションプランについて (資料5に基づき主な概要を説明)</p> <p>P1「市民ニーズにこたえる資料の充実」と「参考図書の整備」は、予算の関係があって、昨年の目標よりも下がっています。</p> <p>P2「電子図書館の充実」は新規事業です。年間登録者数の目標を掲げています。</p> <p>電子図書館は6月2日から開始になりました。6月中の登録者数が約500人で、7月から3月までの9ヶ月間、1ヶ月100人の登録を見込んで合計1,400人と目標を掲げました。電子図書館のコンテンツ数は約1,000件です。PRは、図書館窓口で行っています。</p> <p>P3 2-1の上段5「配本サービスの充実」は、目標の設定を変更しました。今までは箇所数を目標にしていました。現在、図書館の貸出点数が減る中で、どのくらいの数を配本したか評価し、貸出点数の増加につなげるため、目標設定を変えました。</p> <p>令和2年度は57箇所24,692点でした。令和元年度は30,909点でしたので、令和元年度と同じ水準にするため30,000点を目標としました。</p> <p>2-1の下段1「図書館を使った調べる学習講座と調べる学習コンクールの開</p>



発 言 者	発 言 内 容
	<p>催」は新規事業です。各小学校にチラシを配布して、夏休みの宿題の一部に取り込んでいただくようお願いをしています。応募作品の中から、選考して表彰するとともに、最優秀作品を全国コンクールに出品する流れです。現在、市内の小学校は16校ありますので、1校10人の参加を見込んで、150人の目標を掲げました。</p>
森谷委員	<p>電子図書館とはどのようなものか教えてください。サーバーを購入して使えるものですか。紙の図書よりもコストはどうなりますか。</p>
服部埼玉営業部員	<p>指定管理者の提案として導入を準備しました。入間市専用のプラットフォームを使用します。コンテンツについては、入間市で選書して使用权を購入し利用ができる流れになっています。</p> <p>電子書籍自体が新しく始まったばかりで、コンテンツの価格は紙の書籍よりも高くなっています。電子書籍がこれから全国的に広がっていけば安くなる可能性があると思います。</p>
大竹委員	<p>現在、電子書籍は約1,000コンテンツと説明がありましたが、今後増えていく予定はありますか。</p>
平岡館長	<p>今後、増やしていく予定です。</p>
秋元委員	<p>電子図書の「コンテンツ」とはなんですか。</p>
渡部主幹	<p>電子図書館の説明をします。電子図書館の申込みをいただくと数字のパスワードをお渡しします。電子図書館のページを開いて、パスワードを入力すると、色々な本の表紙の写真等が出てきます。コンテンツは色々な分類にも分かれたりしています。その中から選んで借りるものです。</p> <p>「コンテンツ」とは、一つ一つの電子書籍の本のことです。借りることができる期間は2週間、1人3冊まで、入間市内に在住・在勤・在学の方のみ利用できます。市外の方は、利用できません。これは版元の利用する上での条件になっています。</p>
秋元委員	<p>電子図書館は何冊掲載していますか。</p>
平岡館長	<p>現在は、約1,000タイトルです。</p>
秋元委員	<p>電子図書館のコンテンツ数というのは、図書館資料の冊数に上乗せされますか。</p>
平岡館長	<p>図書館資料とは別です。電子図書数としてカウントしています。</p>

発 言 者	発 言 内 容
渡部主幹	<p>(6) 図書館分館の新指定管理者について            昨年度の指定管理者の選定委員会において、株式会社図書館流通センターが選定されました。服部埼玉営業部員から説明します。</p>
服部埼玉営業部員	<p>(資料6に基づき主な概要を説明)            新規事業「ポプラディアネットの導入」については、令和3年4月から版元の都合でサービスを停止する通知がありましたので、提案内容を本館と協議して、同様なサービスを新しく始めたいと考えています。</p>
渡部主幹	<p>協議事項            第3次入間市立図書館基本計画の基本方針(案)            (資料7に基づき主な概要を説明)            P1(1)「計画的な資料の収集と蔵書管理」については、「埼玉県内公共図書館等の統計(令和元年度)」を参考資料とします。この資料は、埼玉県内の公共図書館の図書購入費/、人口1人当たりの図書購入費/、蔵書冊数/、人口1人当たりの蔵書冊数/、貸出冊数/、1人当たりの貸出冊数のランキングが示されています。            真ん中のラインが平均値になります。入間市は平均より上が多いのですが、入間市の人口1人当たりの図書購入費が115円、県内平均が1人当たり142円と図書購入費が県内平均に達していないことがわかります。これからの事業実施計画に関わってきますが、これから5年で平均に達していくようにするため、1年に10%ずつ上げていきたいという思いがあります。</p>
野崎委員	<p>新しい計画を立てる時に、現在ある図書館を基本にして、新しい図書館を増やすということは想定されていないことが前提だと思います。このような計画が予定どおり進むことができれば、図書館がより良くなると感じますが、図書館の無い地域にとっては、格差を拡大する現実が待っているように思います。できれば4つの図書館の対象を、図書館の無い地域へ向けて発信していただきたいと思います。特に子どもたちには地域でサービス格差が現に生じていますので、それについて配慮していただきたいと思います。</p>
平岡館長	<p>図書館としても、格差のないサービスについて考えてまいりたいと思いますが、新しい図書館の建設については難しいと思っています。地域の格差が生じないサービスがどのようにできるかについて検討してまいりたいと思います。</p>
秋元委員	<p>高齢者の方で、図書館まで行くことができない、また電子図書館も難しく使用できない方にとって、一番身近にある公共施設は公民館だと思います。公民館では、仲間づくりを実施していますので、人が集まる場所になっていると思います。そこで公民館の一角に配本コーナーなどを設けて、本を読む機会を提供できる体制ができれば良いと思います。「居場所づくり」として</p>

発 言 者	発 言 内 容
野崎委員	<p>も、子どもたちも公民館が一番身近な場所だと思います。現在の方法として、公民館に働きかけて体制をつくることができれば実現できることではないかと思えます。</p> <p>今の意見ですが、宮寺では公民館に配本所があります。宮寺地区の子どもたちが集まっているように見えます。二本木公民館には、自前で作った図書館で古本を集めたり、公民館の予算で本を買ったりして活動しています。今の提案のとおり実施していかないと格差が拡大するばかりですので、公民館に相談して、今よりもさらに良くなる体制を実施していただきたいと思えます。</p>
森谷委員	<p>扇町屋公民館には図書室があり利用しています。今は入間市立図書館本館で資料を借りていますが、4館の図書館の本を公民館で借りることができると非常に便利になると思えます。これから5年間、高齢化がさらに進むと考えられますので、先ほど説明のあった基本計画の中に取り入れていただきたいという意見です。</p>
平岡館長	<p>公民館との連携については、今後の図書館の課題ととらえております。</p>
森谷委員	<p>第2次入間市立図書館基本計画の基本方針が今年度で終了すると存じますが、第2次入間市立図書館基本計画の基本方針の5年間の成果・課題等、良かった点・悪かった点を整理して、成果や課題等を今後の第3次入間市立図書館基本計画に盛り込んでいただきたいと思えます。第2次入間市立図書館基本計画のどの部分を受けて第3次入間市立図書館基本計画に反映されたのかがわかりやすく表記してほしいと思えます。</p>
平岡館長	<p>第2次入間市立図書館基本計画の成果・課題については、現在まとめているところです。第3次入間市立図書館基本計画に第2次入間市立図書館基本計画の成果・課題を盛り込んでいきたいと思えます。次回の図書館協議会までにまとめてお示ししたいと考えています。</p>
森谷委員	<p>第2次入間市立図書館基本計画の基本方針は、文字ばかりで分かりづらいです。他の基本計画書を見ると絵や写真、グラフ・表等が入っています。図書館であれば、図書館の貸出風景やボランティアの活動の風景などを計画書の中に入れ込むと、見た目に非常に優しくて読みやすくなると思えますので、第3次入間市立図書館基本計画の中には配慮をいただきたいと思えます。</p>
平岡館長	<p>第3次入間市立図書館基本計画については、文字だけではなく写真や図等を取り込んで少しでも、わかりやすいものになるように考えてまいります。</p>
芳賀委員	<p>お願いや要望があります。検討していただきたいと思えます。</p>

発 言 者	発 言 内 容
平岡館長	<p>図書館の中で水分補給についてですが、図書館で水が飲めないことがよくわかりません。熱中症対策で水分を飲みなさいと言われている中でどうしてダメなのか皆さんどう思いますか。</p> <p>水分補給については、様々なご意見をいただいているところです。現在、図書館では館内での水分補給はご遠慮いただいております。理由として、飲み物を本にこぼしてしまう可能性があること、ペットボトルなどそのまま置いておくと水滴ができ、本に付いて濡れてしまうということです。現時点では飲食についてはご遠慮いただいているところでございます。しかしながら、今ご意見いただいたとおりのことも考えられますので、今後の検討課題とさせていただきますとは思いますが、ただしコロナ禍の状況でありますので、むやみにマスクを取って水分をとるのもいかなものかという考えもあります。いずれにしましても、検討課題とさせていただきますと思っております。</p>
芳賀委員	<p>理由が大した問題ではありませんね。書物が無駄になる、本が汚れることにつながるということですよ。もし本当に貴重な書物で代替がきかないものがあれば、エリアを決めてここでは飲食禁止や持出禁止とすればいいと思います。もし過失で汚してしまった本は新たに本を購入すれば良いと思います。そのために資料の購入予算があつて、資料を購入している訳ですから。命を守るよりも、本が大事なのかと思ってしまう。</p> <p>他市の図書館では学習室は水分補給が自由にできます。机上にペットボトルを置いて飲みながら勉強しています。また、他市の図書館では、7月から9月限定で、ペットボトル持参で水分補給を促しています。</p> <p>来年度の方針が、「誰もが利用しやすい図書館サービスの提供を目指す」ということであるならば、今年の7月頃から早速取り計らって欲しいですが皆さんはどう思いますか。</p>
平岡館長	<p>図書館本館には休憩スペースがございますので、できましたらそちらで水分補給をしていただけたらと思います。</p>
芳賀委員	<p>このことは会議録に残してください。今のところ変更はできないという結論ですね。</p>
森谷委員	<p>協議会の運営のことで意見があります。昨年10月の協議会の会議録が発行されていません。協議会の会議録は発行すべきだと思いますので、作成していただきたいと思っております。</p>
渡部主幹	<p>協議会の会議録は図書館のホームページに掲載していますがご覧になっていませんか。</p>
森谷委員	<p>私はパソコン持っていないので見ることはできません。配布していただく</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>ことができませんか。</p>
片寄次長	<p>申し訳ございません。会議録については、委員の発言を確認する必要があると思いますので、会議録を送付させていただきたいと思います。</p>
秋元委員	<p>今回の指定管理者に変更になったことを知りませんでした。通知をいただくことはできませんでしょうか。</p>
片寄次長	<p>本来、昨年度の図書館協議会を実施する中で、しっかりとご説明すべきでしたが、コロナ禍で協議会が開催できなかったということでお伝えすることができず、申し訳ございませんでした。</p> <p>やはり委員さんには高い位置から入間市立図書館を支えていただいているという点を考えますと、早急に通知すべきことと思っております。</p> <p>今後、このようなことが無いようにします。入間市立図書館に変更点等がありましたら、委員さんに文書等々でお知らせしたいと思います。図書館協議会が開催されれば、会議の中でお知らせします。</p> <p>その他</p> <p>次回の会議の日程について</p> <p>8月26日(木)午後2時から産業文化センターA棟2階第2集会室(A・B)で予定をしています。</p>
渡部主幹	<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和3年8月14日</p> <p>議 長 の 署 名 <u>清水 繁</u></p>

